

編集長が行く **第3弾** 栄橋～清水橋まで 大岡川SUP探訪



台風一過の眩しい桜棧橋を漕ぎ出す。頭上には、アートフェスティバルの出展作品がはためき、水面には真夏のような陽射しがきらめく。撮影：豊田直之

始まったばかりの秋を発見！ SUPで満喫、大岡川の「旬」

上流に向けて、 吉田新田の外へ。

桜棧橋の秋はアートとともに始まると言われる。毎秋、桜棧橋からほど近い黄金町エリアでは、ここを舞台としたアートフェスティバルが開催され、街中にアート作品が点在する。

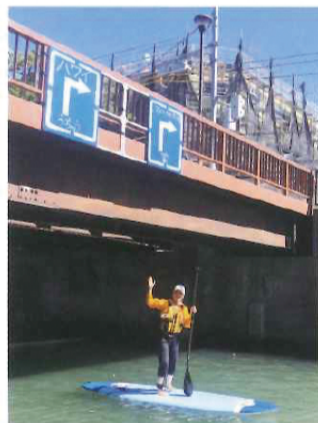
今回の探訪は、そんな装いの桜棧橋を出発し、栄橋からさらに上流を目指した。まず、道慶橋手前の白金人道橋周辺で、水面に描き出される数々の輪を発見した。大量のボラの群れによる大小さまざまな輪だった。一本橋の手前では、体長1mほどもあるエイに出会った。浮かんでは潜る、浮かんでは潜るを繰り返し、記者のSUPを悠々と追い抜いて



真っ青な空の下、川沿いの桜の葉も秋色に染まりつつある。撮影：豊田直之

いった。手を振ってくれた散歩中の園児たちに、思わず「巨大エイ発見！」を伝えたら、「知ってるー！」と元気な返事。「ビッグスター」と呼ばれているそうだ。孤独になれることもSUPの醍醐味だが、流域の人が手を振ってくれ、話しかけてくれるのは嬉しい。水位が

高い日は、道行く人との距離がぐっと近づく。そして、一本橋を過ぎると並走していた京急線と別れ、吉田新田の外へ。ゴールの清水橋まで、栄橋からは片道約2kmの道のりだ。台風一過の真っ青な空の下、流域には、あの猛暑を乗り切った安堵感と成熟した趣があふれていた。



これもアート作品の一つ。確かに、全ての川はハワイへとつながる。



吉田新田橋File #3 『道慶橋(どうけいはし)』



親柱上部に僧道慶にちなみ鋤杖(しゃくじょう)がデザインされている。建築家、澁川晋一による1989(平成元)年の制作。

横浜市内に現存する45の関東大震災後の復興橋梁の1つで、「肘木式板桁橋(鋼板とL型鋼を

連結させた主桁をもつゲルバー式)を受賞した「横浜道慶橋縁起」(早川真澄著)には、この宗教家と民衆の感動話が活写されています。道慶の没後、その遺徳を偲び「道慶橋」と名付けられたと、橋のたもとに道慶地蔵尊の由来碑にも書かれてあります。

上流側の親柱側面に「昭和二年九月復興局建造」の銘、下流側の親柱には「工事請負者工学士宮長平作」の銘があります。最初の橋の完成は吉田新田干拓中の1658(万治元)年で、僧の道慶が説教師で得た資金を元手に、不便だった渡し船に代わって架け



今も地域の方々に大切に祀られている道慶地蔵尊。

昭和27年創業
共栄商事不動産
http://www.kamioooka.jp

【本店】横浜市港南区上大岡西1-19-4
Tel 045-842-0054/Fax 045-846-3701

【駅前支店】横浜市港南区上大岡西1-15-1 camio1F
Tel 045-842-0052/Fax 045-846-3702

【大久保支店】横浜市港南区大久保1-11-6
Tel 045-842-0058/Fax 045-842-2206

秋山眼科医院
akiyama eye clinic
http://www.hekaton-cheir.jp/akiyama-eyeclinic/

横浜市中央区尾上町3-28 横浜国際ビル4階(受付) TEL:045-641-9361

眼科 [月~金]10:00~13:00 15:00~18:00 [土曜]10:00~13:00
耳鼻咽喉科 [火・水]10:00~13:00 15:00~18:00 [月・木・金]11:00~13:00

まごころ・信頼・サービスをお届けします。

株式会社 横濱屋

- 業務用酒類卸
- スーパーマーケット
- お酒スーパー

●本社 横浜市南区宮元町4-93 TEL 045-712-2670
●業務用酒類卸(東神奈川営業所) 横浜市神奈川区千若町2-1 TEL 045-440-6440